

---

## 日本郵便、シンガポール向け日本食輸出を支援

Edited By LogisticsToday On 2013/10/10

---

日本航空（JAL）と日本郵便は10日、シンガポールで開催される日本食品見本市「おいしいジャパン2013」（10月17-19日開催）のパートナー企業として、JALのフライトで最短翌日に小口保冷配送ができる「クールEMS」により、シンガポール向けの日本食の輸出促進を支援・協力すると発表した。

JALと日本郵便は、インターネットを通じて購入された日本の新鮮な食材を、クールEMSで日本からシンガポールの店舗や個人宅まで保冷配送できるサービスを紹介するため、おいしいジャパン2013で、海外向けに日本の生鮮食品を販売しているEC事業者（と共同で）出展。

また、日本郵便Webサイトの国際郵便ページ「海外通販サイトリンク」で、海外向けに日本の生鮮食品を販売しているEC事業者を紹介し、海外販路拡大をサポートする。

さらに、日本郵便は全国の食材を新鮮な状態で海外へ配送できるよう、海外転送サービスを提供している事業者と協力し、全国からシンガポールへドアツードアの保冷配送を実現した。

これにより、おいしいジャパン2013終了後も、シンガポール現地バイヤーへの日本の食材のサンプル配送、商談成立後の商品配送など、日本各地の水産物、農産物などを1個から保冷配送できるようにした。

日本郵便では、14年度中に冷凍の海外向けドアツードアの保冷配送サービスを開始する計画。

---

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>

URL to article : <http://www.logi-today.com/75372>

Copyright © 2019 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.